



2008 ~ 2009 年度
R I テーマ

Make Dreams Real
夢をかたちに

国際ロータリー会長 李 東 建 (国籍・韓国)

2720 地区

別府中央ロータリークラブ



例会日 火曜日 12 時 30 分
ところ トキハ別府店 7F ぼたんの間
TEL 23-1111
事務所 別府市西野口町 1 番 1 号 青山通りビル 3F
〒874-0931 TEL (0977) 23-9000
FAX (0977) 23-9019
http://www.beppu4rc.jp/chuo/
E-mail: info@beppu4rc.jp

理事	平野英壽	理事	赤嶺リサ	役員	会 長	平野英壽	SAA	森 宗明
"	近藤賢司	"	高宮勝美		副会長	近藤賢司		直前会長 森 宗明
"	大島由美子	"	鳴海淳郎		幹 事	亀井 孝		
"	村津忠久				会 計	河村貴雄		

VOL. 21 - 27
2009 年 2 月 3 日

第 944 回 例 会

会報委員長 森 宗明

- ◆点 鐘 12:30
- ◆体 操 自律神経強化体操
- ◆国 歌 君ヶ代
- ◆R S 奉仕の理想
- ◆唱 歌 雪の降る町を
- ◆B. G. M 「ラジオ愛唱歌」より
椰子の実
朝はどこから
鐘の鳴る丘 他
- ◆ビジター 城田健夫 (別府北RC)

◆出席報告 委員長 中島 澄人

本 日	会 員 総 数	23 名
	出 席 者	17 名
の	事前メイクアップ	0 名
出 席	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	0 名
	欠 席 数	6 名
	出 席 率	73.91 %
前々回の訂正	出 席 率	69.57 %
	事後メイクアップ	1 名
	理 事 会 承 認	0 名
	出 席 免 除	0 名
1/20	修 正 出 席 率	73.91 %
	連 続 一 回	
	通 算	731 回 100 %

・メイクアップ

事前
事後 赤嶺 (別府北)
欠席 赤嶺、椋田、溝部、中尾、森園、高田

会長の時間 会長 平野 英壽

今日は、五木寛之が昨年の暮れに出した「人間の覚悟」というタイトルの本の中からちょっとおもしろいというか、う～んそうだなと思うところがありましたのでちょっと紹介してみたいと思います。

古代インド哲学では、人間の一生を^{がくしょう} 学生期、^か 家住期、^{りんじゅう} 林住期、^{ゆぎょう} 遊行期の4つに分けて考えた。今の時代に当てはめると、25歳くらいまでが様々なことを学び、トレーニングを積むための学生期。50歳までが結婚して家族を養う家住期で、社会

人、家庭人としての多忙な期間になる。

しかし、50歳を過ぎたら人生を振り返り、自分の生きたいように生きる、できれば人のためになることをする。それが林住期なのだと思う。そして、75歳ぐらいからはほとんど自分を見つめる遊行期であり、いつ来るかもしれない死を前に自然に^{かいき} 回帰していく時期となる。競争や富は諦め、紙くず1つ拾うだけでもいいから、人のために働



くことが、よき林住期と遊行期をもたらすことになる。それこそがいい下山の方法であり、老いるという作法ではないだろうか。

そのようにして生きていく下山は、決して喪失感か崩壊感覚の中の無残な日々ではない。当然のことながら体は不自由になり、記憶は脱落していく。脱落していくが、余分な記憶は整理されていって大事な記憶を選択していく過程ではないか。

この決断を、法然の時代は「選択」と呼んだ。口誦念仏だけを選択して、それひとすじに頼っていくという覚悟である。そうやって選択することで余計な事を減らしてシンプルにしていく。それはある意味では、非常に豊で広い世界と無意識の関わりを増やしていく過程だろうと思う。

戦後60年を振り返ってみても、最悪の時代が今、来てしまった。鬱の時代は、10年や20年で終わることはないだろう。

時代の流れは何十年かおきに、坂を上ったり下ったりするものである。全てが変わっていく中で、人は「坂の下の雲」を眺め、谷底の地獄を見なければならぬ時がある。だから、覚悟がいる。

キリスト教のある司祭は、仕事が山のように積み重なっているのを前に、「人生は雑事とともに終わっていく」と嘆いた。信仰に生きる人間でさえそうなのだから、俗世間に生きる者が、さらなることは言うまでもない。

それでも、雑事に追われ、何も為しえず死ぬとしても、人が生きることには壮大な営みがある。ブッダが「天上天下唯我独尊」と言ったように、自分はだれも代わることができないたった1つの存在だから尊いのである。そのことは、上り坂の時代でも下り坂の時代でも変わらない。

生きることの大変さと儂さを胸に、1日1日を感謝して生きていくしかない。そう覚悟することである。

口誦(こうしょう) …声を出して書物や詩歌などをよむこと。くちざきむこと。

幹事報告

幹事 亀井 孝

—世界理解月間—

1. 本日の卓話
「私の人生」 津末 美代子会員
2. 1月21日(水)～28日(水)まで、別府北RC、別府東RC、別府RC、日出RC、湯布院RCへ、別府中央RC創立20周年記念式典登録のお願いに平野英壽会長、鳴海淳郎実行委員長、亀井 孝幹事が挨拶に廻りました。
3. 1月27日(火) 14:00～百膳の夢別邸に於いて、別府市内4RC会長幹事会が開催され、平野英壽会長、亀井孝幹事が出席致しました。
4. 本日、例会終了後、「第8回定例理事・役員会」を開催致します。
5. 委員会報告
別府中央RC創立20周年記念式典実行委員会 村津忠久副委員長より
6. 例会変更のお知らせ
大分臨海RC 2月9日(月)の例会は、例会場の都合により 同日12:30～大分全日空ホテルオアシスタワー2F折鶴に場所変更
大分城西RC 2月18日(水)の例会は、大分キャピタルRCとの合同例会の為 同日18:30～大分東洋ホテルに時間・場所変更
大分東RC 2月19日(木)の例会は、職場例会の為 同日12:30～岩田学園に場所変更
宇佐RC 2月19日(木)の例会は、長洲中学校先輩に学ぶ授業の為同日12:30～トキハイндストリー長洲店で例会後長洲中学校に場所移動
7. 次週の予定
「国際奉仕卓話」赤嶺リサ会員
「会員コラム」森園伸也会員
(原稿をお願いいたします。)



8. 本日の回覧

- ①佐伯RC 週報
- ②「第1回別府中央RCゴルフ大会」出・欠席

9. 本日の配布

- ①ロータリー探究：
「ロータリーの良き親睦(Fellowship)を求めて」
鳴海淳郎R情報委員長より
- ②週報No.943
- ③ロータリーの友2月号
- ④ガバナー月信N0.8
- ⑤抜萃のつどり その六十八

スマイルボックス 委員長 後藤 隆

○平野会長

城田先生、ようこそいらっしゃいました。今後共ますますお元気で、又、わがクラブへ遊びにお越しください。
津末さん、卓話ガンバッテ！！

○森会員

平野会長！会長の時間の話が難しすぎる。本来の平野ちゃんではない様に思う。もっと楽しい話を希望します。

○梅津会員

本日は節分です。悪い不況鬼は追い出しましょう。豆をうんと投げて…。
先日、コーラスの券で、あるパーティーで岩尾元当クラブのロータリアンでした会計事務所の岩尾昭治様の奥様にお逢いし、快く10枚の券を買ってくださいまして、嬉しく思いました。皆様によろしく伝えてくださいとの事でした。
津末さん、卓話頑張ってネ。

○大島会員

今日は節分です。毎年豆まきをし、巻寿司を食べますが、なかなか「福」は来ません。でも毎日が無事に過ごせることが何よりの幸せなのでしょう…。
津末ママ、卓話ガンバッテ！

○村津会員

南立石公演の梅の花が、紅梅も白梅も咲き始め、気品に満ちた香りが風に乗って流れています。平和っていいですね。別府の春の匂いにスマイル。

○大野会員

昨日は春の様な晴天、今日は暗い雨。昨今の景気を写している様な感じですね。でもロータリーの会員の皆さんは元気良く晴天で行きましょう。

○河村会員

津末さん、卓話楽しみにしています。
事務所のホームページをリニューアルしました。20数ページあります。よかったら見てください。

○高宮会員

新店舗が2月5日オープンの為引越しをしており遅参しました。申し訳ありませんでした。

○後藤会員

津末さん、卓話楽しみにしています。



卓 話

津末美代子

「私の人生」

私の人生、63年が過ぎました。愛媛県八幡浜市に生まれ、高校を卒業するまで居りました。

それから、大丸百貨店に入社しました。その時、私は18歳でした。そして1年ほど経ったときに、俳優の山本豊三さんのマネージャーと出会いました。松竹映画がニューフェイスを募集しているとの事で応募してみないかと勧められ、上京して、オーディションを受けることになりました。

3,000人の中から10人が選ばれ、その中に私も入っておりました。最初の頃は、写真のモデルやコンパニオンの仕事など。その当時は、テレビの娯楽番組などの始まりの頃で、白黒の時代でした。「武田信玄」や「ミヤコ蝶々の一生」などのちょい役ばかりでした。やっと、深夜番組で人気のあったイレブンPMのイレブンガールの仕事が入り、仕事らしい仕事が一年ほど続きました。その中でアシスタントや歌も少し歌いました。そうこうしているうちに、セガサミーの社長を知り、主人との出会いがありました。

その後、別府に来て、約40年が過ぎ、その間に子供5人に恵まれ、その子供達も今では、1人を残して、4人が結婚し、それぞれが親になり家族を持ちました。

私は、19年の6月から主人に代わり、社長職に就くことになり苦勞をしております。社長の仕事は、何をどうこうしなければならないという事は無いものの、会社の運営が維持でき従業員の生活を保障しなければいけません。約250人の社員とその倍以上の家族の生活があるので大変、責任

の重さを感じております。銀行の方々や会計事務所の先生に相談したりして頑張っております。又、女性として大切なことは、優しい心で相手を気遣い接すると気持ち伝わると思います。

長男が40歳になったら社長職を交代しようと思っています。それまでが私の仕事です。主人が60年近くも従業員や私たち家族のために頑張ってくれたのだから、子供には、常日頃から50年は頑張るように言っています。

そして私は残りの？10年を自分なりに自分らしく過ごそうと思っています。

